

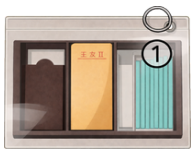
## 作業

## ストロー袋詰め

🕒 所要時間 10分

## 支援のねらい

- ・繰り返し数えることで、数の感覚を育てる
- ・指先で掴む動作で巧緻性を高める
- ・「できました」と報告する習慣づけをする
- ・手順書を見ながら作業を進め、手順通りに進める力をつける



手順書カード



① 箱の中身がカード①と同じになっていることを確認します。



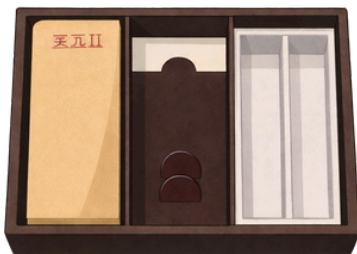
手順書カード



③ 移動させた5本のストローを茶封筒に入れます。



手順書カード

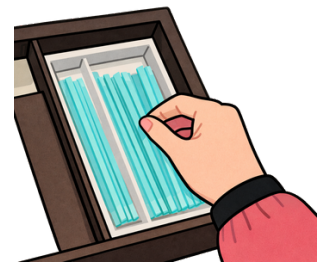


## 用意する物

- ・カラーストロー(35本)
- ・茶封筒(7枚)
- ・手順書カード
- ・3つの仕切りのある箱



手順書カード



② カラーストローを5本、数えながら、箱の中の空いているスペースへ移動させます。



手順書カード



④ ストローを入れた茶封筒を一番左の部屋に移動させます。

⑤ ②～④の手順をストローと茶封筒がなくなるまで繰り返します。

⑥ ストローと茶封筒が全てなくなったら、職員に「できました」と報告します。

**注意点**

- ・実施する児童の実態と作業のレベルを十分に考慮し、無理のない範囲での課題設定を行う
- ・児童が集中して作業に取り組めるよう、環境整備を十分に行う
- ・手順書カードのみでの作業が難しい場合は、一連の流れに慣れるまで児童にあった方法でやり方を伝える

**実施のポイント**

- ・手順に慣れてきたら、ストローの端に印をつけ上下の向きを揃えることも課題に組み込む。
- ・ストローの本数の増減や、封入する本数の増減で難易度を調整する。
- ・タイマーで時間を計り、意欲や向上心を持って取り組めるよう工夫する方法もおすすめ。
- ・作業後は「よくできたね」等の声掛けをし、達成感や自信を身につけられるようにする。